

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○		
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○		
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)			○	○
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○
	研究と倫理		○		
	教育と倫理				○
	看護政策管理論			○	
	診療放射線学特論	○			○
	研究方法論と基礎統計学		○		
	放射線画像解剖学特論	○			
	放射線学シミュレータ特論	○			○
	保健医療特論	○		○	
	保健医療安全学特論	○		○	
	専門科目	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○		○
実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)		○		○	○
看護学演習(実践看護学展開論)		○		○	○
看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)		○		○	○
看護教育学Ⅱ(看護学教育を支える理論と知識)		○		○	○
看護学演習(看護教育学研究)		○			
特別研究	特別研究		○		

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を組織の運営管理に反映する意義を見出す。
- 【DP4】 成人学習者としての看護職者および看護学生の特性を理解し、看護学生を含む看護職者のキャリア発達を支援する。

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○			
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○			
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)			○	○	
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	
	研究と倫理		○			
	教育と倫理				○	
	看護政策管理論			○		
	診療放射線学特論	○			○	
	研究方法論と基礎統計学		○			
	放射線画像解剖学特論	○				
	放射線学シミュレータ特論	○			○	
	保健医療特論	○		○		
	保健医療安全学特論	○		○		
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○		○	○
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○		○	○
		看護学演習(実践看護学展開論)	○		○	○
		看護政策管理学展開論Ⅰ(基礎知識と理論)			○	○
		看護政策管理学展開論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○		○	○
		看護政策管理学展開論Ⅲ(課題発見実習)	○		○	
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○		○	○
		看護教育学Ⅱ(看護学教育を支える理論と知識)	○		○	○
		教育実践演習Ⅰ	○		○	○
		教育実践演習Ⅱ	○		○	○
		課題発見実習	○			○
課題研究	課題研究		○			

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を組織の運営管理に反映する意義を見出す。
- 【DP4】 成人学習者としての看護職者および看護学生の特性を理解し、看護学生を含む看護職者のキャリア発達を支援する。

看護学研究科・博士前期課程 カリキュラムマップ

コミュニティ看護実践者
キャリア開発

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○			
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○			
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)			○	○	
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	
	研究と倫理		○			
	教育と倫理				○	
	看護政策管理論			○		
	診療放射線学特論	○			○	
	研究方法論と基礎統計学		○			
	放射線画像解剖学特論	○				
	放射線学シミュレータ特論	○			○	
	保健医療特論	○		○		
	保健医療安全学特論	○		○		
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○		○	○
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○		○	○
		看護学演習(実践看護学展開論)	○		○	○
		コミュニティ看護実践論	○			
		コミュニティ看護展開論Ⅰ(課題発見と実践計画)	○		○	○
		コミュニティ看護展開論Ⅱ(課題解決)	○		○	○
		コミュニティ看護展開論Ⅲ(データ分析方法論)	○		○	○
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○		○	○
		看護教育学Ⅱ(看護学教育を支える理論と知識)	○		○	○
		教育実践演習Ⅰ	○		○	○
		教育実践演習Ⅱ	○		○	○
課題発見実習		○			○	
課題研究	課題研究		○			

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を組織の運営管理に反映する意義を見出す。
- 【DP4】 成人学習者としての看護職者および看護学生の特性を理解し、看護学生を含む看護職者のキャリア発達を支援する。

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○			
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○			
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)			○	○	
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	
	研究と倫理		○			
	教育と倫理				○	
	看護政策管理論			○		
	診療放射線学特論	○			○	
	研究方法論と基礎統計学		○			
	放射線画像解剖学特論	○				
	放射線学シミュレータ特論	○			○	
	保健医療特論	○		○		
	保健医療安全学特論	○		○		
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○		○	○
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○		○	○
		看護学演習(実践看護学展開論)	○		○	○
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○		○	○
		看護教育学Ⅱ(看護学教育を支える理論と知識)	○		○	○
		教育実践演習Ⅰ	○		○	○
		教育実践演習Ⅱ	○		○	○
		課題発見実習	○		○	
課題研究	課題研究		○			
講習会修了要件充足科目	情報と教育				○	
	教育の原理				○	
	教育評価論				○	
	看護の本質と専門性Ⅰ	○				
	看護の本質と専門性Ⅱ	○				
	看護学教育課程論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○	
	看護学教育課程論Ⅱ(カリキュラム構造の理解)				○	
	看護学教育課程論Ⅲ(カリキュラム編成の実務)				○	
	看護学教育評価論				○	
	看護学教育研究(研究成果の活用)	○			○	
看護学教育組織運営論	○		○			

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を組織の運営管理に反映する意義を見出す。
- 【DP4】 成人学習者としての看護職者および看護学生の特性を理解し、看護学生を含む看護職者のキャリア発達を支援する。

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○		
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○		
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)			○	○
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○
	研究と倫理		○		
	教育と倫理				○
	看護政策管理論			○	
	診療放射線学特論	○			○
	研究方法論と基礎統計学		○		
	放射線画像解剖学特論	○			
	放射線学シミュレータ特論	○			○
	保健医療特論	○		○	
	保健医療安全学特論	○		○	
	専門科目	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○		○
実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)		○		○	○
看護学演習(実践看護学展開論)		○		○	○
看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)		○		○	○
看護教育学Ⅱ(看護学教育を支える理論と知識)		○		○	○
教育実践演習Ⅲ					○
課題発見実習		○			○
課題研究	課題研究		○		
講習会 修了要件 充足科目	教育組織運営演習			○	○

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を組織の運営管理に反映する意義を見出す。
- 【DP4】 成人学習者としての看護職者および看護学生の特性を理解し、看護学生を含む看護職者のキャリア発達を支援する。